



みちのこだより

大宮みちのこ保育園

2022年1月4日発行



明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。

令和4年がスタートしました。年末年始休みは、ご家族でどのように過ごされたでしょうか。

コロナ禍での生活に慣れてきてしまいましたが、保護者の皆様には改めて感染予防として送迎時は**最小限の滞在時間**となるようご配慮くださいますようお願いいたします。

早いもので今年度も残り3ヶ月となりました。この3ヶ月は子ども達がグンと成長する時期です。卒園・進級に向け更に成長ができるよう保護者の皆様と連携を取り、保育をしていきますのでよろしくお願いたします。心配なこと等ありましたら、いつでもお声がけください。

参観・懇談会はコロナの状況により中止になる場合もありますのでご了承ください



1月の予定

- 4日(火)保育始め
- 18日(火)5才保育参観・懇談会
- 20日(木)4才保育参観・懇談会
- 21日(金)3才保育参観・懇談会
- 25日(火)2才保育参観・懇談会
- 26日(水)誕生会
- 27日(木)1才保育参観・懇談会
- 28日(金)0才保育参観・懇談会

2月の予定

- 2日(水)節分
- 7日(月)～18日(金)
実習生
- 10日(木)年長卒園遠足
- 14日(月)～28日(月)
実習生
- 16日(水)誕生会



絵本読み聞かせの大切さ

乳幼児期は絵本を読み聞かせをし、内容を理解することや、絵本に反応することよりも大切なことがあります。それは「言葉」と「くつつく楽しさ」です。絵本の内容が分からなくても、抱っこしたり、膝の上ののせて読んであげること「体のくつつき」による安心感を得ることができます。幼児組になると、一人で絵本が読めるようにもなりますが、まだまだ保護者の方とのスキンシップが必要な年齢です。一冊の絵本の楽しさを共感できるこの「心のくつつき」が身近な大人との愛着関係を形作っていくのです。近年ではこの愛着関係が、大人になってからの心と身体の健康あるいは幸福感などに影響を及ぼすことが様々な実験により明らかになっています。毎日お忙しいと思いますが、5分でも絵本の読み聞かせの時間を取り、豊かな心を育みましょう♡



不審者訓練を行いました！



12月23日(木)17:40頃、不審者がお迎えの保護者の方と一緒に門から入ってきてしまうという訓練内容でした。暗い時間、玄関にはたくさんの保護者、帽子にサングラス、黒い服といかにも怪しい不審者(職員)。保護者の方10名ほど参加していただきましたが「本当に不審者が来たらどうしたらいいのかわからない」「普通に門から入ってこれてしまうんですね」等の感想を聞くことができました。日中の訓練は何度も行っていますが、今回初めて送迎時に行い、子ども達の安全確保と共に、保護者の皆様の誘導・安全確保も課題だと感じました。不審者を早期発見することが大切です。保護者の皆様には送迎時園に出入りする際、不審な人やいつもと違った人がいないか・・・等、防犯への意識を持って送迎をしていただくことが子ども達の安全につながりますので、ご協力よろしくお願いたします！